



こんにちは こなり眼科です

2022

春

第69号



発行 医療法人社団
スモールサクセス
編集 院内誌編集部
令和4年4月発行

巾木



皆さまご存じの通り、こなり眼科では昨年院内の床の張替えを行いました。今回はその顛末についてのお話です。

こなり眼科では1998年の開業以来23年に渡り院内はブルーとグリーンのカーペットタイルを敷き詰め、

患者さまにはスリッパ履きをお願いしておりました。

定期的なクリーニングも入れ綺麗にしてきましたが、それでも徐々に落ちない汚れが増え、最近は見ても微妙な感じになっていました。そこへきて今回のコロナ騒動です。マスクの着用やアルコールでの手指消毒はもちろんのこと、受付にはアクリル板でシールドを取り付け換気のために入り口は自動ドアを開放、窓も定期的に開けます。そんな中で靴からスリッパに履き替えなきゃいけないというのはちょっと宜しくないよね、ということになったのでした。よし、院内を思い切って土足にしよう。カーペットのままだとあつという間に汚れまくるのは目に見えているので、この際汚れにくい素材の床に張り替えてしまおうという訳です。

業者に相談すると、床面積が広いので、全体を張り替えるとなるとかなり日数がかかるとのこと。そこでゴールデンウィーク中に工事をすることにしました。次は床をどんな色にするかです。取り寄せた膨大なサンプルからいくつかを選び、大きいサイズの見本を取り寄せました。それを床に並べスタッフ全員と「あーでもない、こーでもない」と激論を交わして決めました。

作業が始まりました。既存のタイルカーペットをはがすのはあつという間。はがした後の下地を整える作業を行っている間に新しいタイルが届きます。そうそう、これこれ。それと同時に巾木も到着しました（巾木というのは壁と床の接合部をカバーする部材のことです）。これを見たときに大きな衝撃が走りました。『なんじゃこりゃあ〜』なんと真っ白い巾木なのです。そもそも巾木は床を掃除するときのモップや靴が壁に当たり、壁の下の方が汚れたりするのを守る役割があります。その巾木が真っ白だなんて、汚れてドロドロになること間違いなしというものです。

工事の現場監督に聞いただすと「巾木の色は任されたので白にしました。新たに注文しなおしてもいいけど、工期に全然間に合わないですよ。後日工事することになりますがいいですか？」というのです。そんなのダメに決まっています。

そこで自分達で探して買ってやることにしました。

「今はゴールデンウィーク中だからなあ。手に入るかなあ」そんな監督の声は無視して、市内はもとより、相模原市、横浜市と近隣の材料屋さんを徹底的に回ることにしたのです。プロの職人さんが利用するお店からよくお世話になっているホームセンターまで、全部行きました。必要な巾木の数も多く、目的のものがあっても1か所では全然足りず、複数の店であるだけ購入し、何とか必要な枚数を揃えました。職人さんに「こっちを使ってください」と手渡すと「うわ〜すごい、本当に手に入ったんですね！」と驚かれました。結局何とか期日中に作業を終えることができたのでした。

苦労の甲斐あって、患者さまには「靴を履き替えなくてよくなって楽になったよ」「院内が明るくなったねえ」「なんだかきれいになったね」とお褒めの言葉をいただきます。思い切って張り替えて本当に良かったです。

壁や床はなんとなく目にしているけど、巾木なんて気にして見ることはあまりありません。でもそこが今回大きな落とし穴でした。普通に考えれば白い巾木を選ぶわけがないと思ってしまいますが、そう思わない人もいるんだということを学びました。細かいところまで人任せにせず全てこちらで指定する。考えれば当たり前のことですが、改めて肝に銘じたいと思った出来事でした。

いま、こなり眼科の待合室でこのコラムを読んでいるそのあなた！少し視線を移して見てください。目の前の巾木は僕たちが休日返上で買い集めてきたものなんですよ。気にしたことなんてないと思うけど、と〜ってもいい色、でしょう？

勇気の一步手術体験記

当院では平成10年の開業以来、約11,200件の白内障手術を行ってきました。手術を受けた患者様の体験を自らの文章で紹介していただくコーナー。今回は秋田淳子様です。

秋田 淳子様

昨年の9月に、小成先生に白内障の手術をして頂きました。でもここに辿り着く迄には時間が必要でした。春先から左目に光がフラッシュする様になり、まず眼科探しからのスタート。かつて通っていた眼科は既に閉院していた為、市役所に尋ねて紹介してもらったA眼科を受診した所、網膜剥離が生じているとの事で目をあけることなくレーザー手術。ところが医師からは「白内障も進んでいます。しかし当院では手術は行っていませんからB眼科を紹介します」と。

思ってもみなかった展開ですが「このトントン拍子は、良い兆し！」との期待と紹介状を持って次なるB眼科の扉を開けてみると…そこは、今まで私が見てきた眼科とはまるで別世界。宇宙空間の様な立派な内装に驚くと共に、私の気持ちにふっと「人の温もりは何処に…」という不安が生じたのです。でも紹介して頂いて来たからにはと、受診し手術の日を決めて帰って来ました。

そしてその日から術後の生活の為に家の中を少しずつ片付け始めていくのですが、心の中の不安は大きくなるばかり…



「この不安を抱いたまま、手術は受けたくない」との思いから、手術の4日前になってB眼科に電話をかけたのをキャンセルしてしまいました。

気がつけば夏の太陽の下での日々でしたから、しばらく眼科探しをお休み。2週間程経って、近所の親しい人に初めて自分の目の事情を話し、何処か眼科を紹介して頂けないかお願いしたら「かなりさんが良いわよ。私、そこで白内障の手術したのよ」って。なんと青い鳥は、私の家からたった3軒先にいたのです！

出会うべくして出会った小成先生に施術して頂き、術後の経過は順調です。小成先生、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。お陰様で家の中のホコリもしっかりと見えてしまって、嬉しい気持ちと複雑な思いでいます。後日これまでの事を友達に話したら「えっ、そうなの。それは困ったわー。今度からあなたと会う時には、バッチリ厚化粧してシミとシワを隠さなくちゃ〜」ですって！

私はやっぱりかなり眼科

鈴木 幹子様

—かなり眼科に来院するようになったきっかけを教えてください。
鈴木歯科の先生に紹介されたの。あと、息子が先生と同じ青年会議所のメンバーで、息子にも勧められたのよ。今は次男がお世話になっているみたいよ。この前眼鏡を作ってもらったみたい。

—ご家族で通って下さりありがとうございます。初めていらした日のことは覚えていますか？

もちろん！もうね、びっくりしたから忘れられないわ。とにかくスタッフさん達がみんな優しくて驚いたの。スタッフ教育が行き届いているんだなあと感心したわ。

—かなり眼科に通い続けて下さっている理由はなんですか？

それは私が真面目だからよ！笑 やっぱり先生も優しいし、スタッフさん達がいい人達だからね。ずっとここにきているんだと思う。

—他院と違うと思うところはありますか？

とにかくスタッフ教育がきちんとしていることね。いつも、うちの事務員さん達に見習わせたいって思うもの。

—思い出に残る院長とのエピソードはありますか？

うーん。ないわね！笑 だって先生はおとなしいじゃない。あんまりおしゃべりしたりもしないし。やっぱり、ここはスタッフさんよ。みんなの感じがいい。

—印象に残っている出来事はありますか？

10年以上前になるけど、白内障の手術を受けた時にね、手術中ずっと看護師さんに手を握ってもらったことが忘れられないわ。とっても緊張して不安だったから、手の温もりがありがたくてね。ものすごく心強かったの。



—今はコロナでそのサービスが提供できないのが残念です。印象に残っているスタッフはいますか？

あの威勢のいい看護師さんがいたでしょう？

—杉村ですね。杉村のファンは本当に多いんですよ。患者様に安心感を与えられる人でしたよね。

あー、そうそう、杉村さん！あの人よかったわよねー。いつも明るくて元気いっぱいだね。でも、とにかく長くいるスタッフさんはみんな声かけが優しくてホッとするわ。人間ってね、やっぱり相性っていうものがあるじゃない。合う、合わないってあると思うの。それぞれの職場にはそれぞれ空気感とか雰囲気があって、それに馴染めると長くいてくれるし、そうじゃないとすぐ辞めちゃうしね。うちの会社もそう。ここは長く勤めている人が多いわよね。

—はい。勤続20年以上のスタッフが4人いてくれるのは有り難いことですし、おめでたや介護で退職したスタッフも10年以上勤務してくれた人が多いです。私達が大切にしていることに共感してくれるスタッフと出逢うことは奇跡だないつも思います。

—最後に、かなり眼科が成長するためにアドバイスを！

このままでいいわよ。このまま行って！

—ありがとうございます。これからもスタッフの質を常に一定以上に保てるよう、スタッフ教育を頑張りたいと思います。

おひろ目！私の趣味

趣味は人それぞれ。患者様の趣味を紹介するこのコーナー。今回はアートフラワーとハワイアンキルトをされている上村紗智代様です。

上村 紗智代様



以前より着付けやダンスのご趣味をお持ちだった上村様。カルチャースクールがきっかけで、10年以上アートフラワーの作品制作を続けられたそうです。

アートフラワーとは花はもちろん葉や茎に至るまですべて手作り。花びらは一枚ずつ型紙から切り取り専用の染料で色付けして、一輪の花

に仕上げていくそうです。自分のセンス次第との事で、一つの作品ができるまでに半年程かかるそうです。

実物を拝見しましたが、生命の息吹を感じるような見事な出来栄え！当院スタッフからも「生花かと思った！」という声が多数上がりました。

上村様のご姉妹も絵画や陶芸、木目込人形のご趣味をお持ちで、いつか一緒に展覧会を開催したいという夢もお有りだとか。5、6年前からはハワイアンキルトも始められ、こちらキット類は一切使わず生地からイメージして作るそうで、最近では姪御さんのお子様からも注文が入るそうです。

当院で白内障の手術をなさってからは視力が回復し、今後はもっと細かい作品にトライなさいたいとの事で嬉しい限り。お仲間同士集まって趣味を共有できる事も楽しみの一つ、と素敵な笑顔でお話されていた上村様がとても印象的でした。



眼鏡士イノハナのいい旅見つけた

人間は2種類に分類できます。本を読む人と読まない人です。読む人は更に分けられて、新品しか買わない人と古本も買う人です。3種類に分けられてるやんけ、と思った方は不粋ですよ。

私は本(漫画)をたくさん読みますし、古本屋にもよく行きます。人によっては他人が読んだ本は生理的に受け付けないとか、古本屋で買ったなら作者に印税が入らなくなり生活を脅かす、などの意見もありますが、今では新品で買えなくなった古書や絶版本などを手に入れるには、古本屋かネットオークションなどに頼るしかありません。

ご存知の方も多いと思いますが、町田にも中央通りに全4フロアからなる大きいブックオフが建っています。普段街の本屋では置いてないような専門書も並んでいます。例えば「眼科学」や「眼鏡学」のような、本当に必要な人しか購入しないようなレアな専門書も置いていたりします。必要なくなったから売ったのでしょうが、少し複雑な感じもします。

私が小中学生だった頃は街のいたる所に古本屋が存在していて、少ないお小遣いを節約するのに頻繁に通っていた思い出があります。ブックオフも当時からありましたが個人店も多く、古本以外にもゲームやCDも一緒に取り扱っていて、小中学生にとっては夢の空間、娯楽が全て詰まったような場所でした(個人の感想です)。当時はまだインターネットを活用する方も少なく、普通の本屋では取り扱いのない本はどうしても古本屋で探すしか

ありませんでした。

私がお頃読んでいた本がありまして、それはスーパーマンやスパイダーマンなどの海外の漫画、通称「アメコミ」と呼ばれるものでした。今でこそ洋画が大流行して邦訳版が数多く出回っていますが、当時は数が少なく探すのも一苦労。そんなアメコミですがつい先日、中学生の時に売り飛ばしてしまった1冊を買い戻すのに成功しました。それは『バットマンvsプレデター』、洋画の大ヒット作を対決させればもっと売れるんじゃないの？的な安易な発想がチラホラ見える作品です。正直そんなに面白くはないのですが、当時は周りの人があまり読んでいないような作品を

読んでいる自分が格好いい、なんて思っている自分がいました(若気の至りです、見逃してください)。様々なジャンルで過去の名作(迷作?)、専門書もあるので、おヒマな時は皆様も一度古本屋を覗いてみてはいかがでしょうか？



視能訓練士チームがお届けする



教えてこなちゃん

視野検査は何を見ているの？

視野検査は名前のおり見える範囲(視野)がどのくらいあるのかを調べる検査です。当院では『自動視野計』を用いて調べます。分かりやすく簡単にいうと、この機械は小さな箱型で、内側にプラネタリウムのように星が光ります。様々な位置に大きさや明るさの違う星があらわれるので「あ、いま光った」と感じたら、手に持ったブザーを押します。

視野の欠け具合によって、緑内障や視神経疾患、脳血管疾患、心因性疾患などが見つかる大事な検査です。

これらの中で最も重要な疾患といえど何とんでも緑内障です。日本人の40歳以上の20人に1人は緑内障といわれるほど、その罹患率が高いからです。緑内障は一般にその進行が非常にゆっくりで、視野も少しずつ進行するため初期には自覚症状がありません。

また片方の視野が欠けていても、そこがもう片方の目の視野が補う部分だと末期まで気づかないこともしばしばあり、決して油断できません。そのために早期発見、早期治療がとても重要なのです。

人間ドックや健康診断で「緑内障疑い」「視神経乳頭陥凹拡大」などと判定されたときは一度必ず視野検査を受けるようにして下さい。

視野検査を受ける際は以下のことに注意しましょう。

- ・その日の気持ちや体調が反映されやすい検査です。体調を整えて来院しましょう。少しでも検査結果を良くしようとブザーを押し続ける人がいますが、しっかり見えたと感じた時にだけ押して下さい。
- ・視線や顔を動かしてしまうと検査結果に誤差が生じてしまいます。楽な姿勢でリラックスして動かずに検査を受けるようにしましょう。
- ・途中で疲れたり、眠くなったら我慢をせずに休憩しながら行いましょう。

視野検査をご希望の際は予約が必要です。分からないことなどありましたら遠慮なくご相談くださいね。

看護師チームがお届けする

ココロカラダ・ゲンキ

花粉症

花粉症はご存知のとおり植物の花粉で起こるアレルギー疾患です。目の症状としては、かゆみ・充血・瞼の腫れ・むくみ・ただれなどが、鼻の症状としては、くしゃみ・鼻水・鼻づまりがあります。

原因植物はスギ、ヒノキ、カモガヤ、ハンノキ、シラカンバなど多岐にわたりますが、日本で最も被害が大きいのはスギで、多くの人はスギ花粉の飛散量が多い2月から5月にかけて症状に悩まされます。

当院でも2月に入ると「そろそろ目が、、、」と訴える患者様が多く見受けられます。

そこで日常における花粉対策について紹介したいと思います。

- ・外出は花粉情報を活用して飛散の多い日や時間帯はさける。
- ・外出時はマスクやゴーグルを着用し、花粉の付きにくい素材の衣類を選ぶ。
- ・玄関先で花粉を払い落とし、うがいや手洗いや洗顔をする。
- ・花粉が家に入らないようドアや窓の開閉は短時間にし、洗濯物は室内干しにする。
- ・床に落ちた花粉を舞い上がらないよう注意しながらこまめに掃除をする。
- ・早めの点眼薬や点鼻薬の使用、内服薬の服用、舌下免疫療法など。

日常生活のちょっとした心がけで、症状が少しでも緩和されると良いですね。

当院では20分程で結果が分かる簡単なアレルギーテストも出来ます。何かアレルギーがあるかも？と気になっている方は一度調べてみてはいかがでしょうか。

編集後記



コロナ禍でなかなか行けていなかったのですが、今年自分への誕生日プレゼントとして歌舞伎を観に行きました。それもなんと！ずっと観たかった生勸玄くんです！！

古典の演目ではなかったせいか、チケット争奪戦もあまりなく念願の親子共演を初めて観ることができたのでした。

想像以上の可愛さと役を立派に演じる姿を見て目頭が熱くなり、

終盤での親子揃って見得を切る場面では思わず涙してしまいました。スポーツ選手などが頑張っている姿もそうですが、小さい頃からテレビなどで成長を見届けていると勝手に親戚のような感覚になってしまいますよね？

周りを見渡すと同じようにハンカチを取り出している方もいらっしやって、それを見て、またなんだか温かい気持ちになりました。

編集長